

2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 2 月 12 日作成)

小委員会名	建築生産小委員会	主 査 名：小笠原正豊 就任年月：2021 年 9 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築社会システム委員会	委員長名：齊藤 広子
設 置 期 間	2018 年 4 月 ～ 2022 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・ 建築生産に関する技術や技能、また制度上の諸問題を広く研究、議論 ・ 建築生産技術、産業構造などの課題に対する現状と今後について研究 ・ 研究成果の発表の場としてシンポジウム、セミナーなどを企画、運営	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：なし	
	主査：小笠原正豊（東京電機大学） 幹事：石岡宏晃（清水建設）、榎藤智之（東京大学）、 委員：秋葉高志（大成建設）、浦江真人（東洋大学）、蟹澤宏剛（芝浦工業大学）、斎藤寛彰（戸田建設）、角倉英明（広島大学）、志手一哉（芝浦工業大学）、曾我行雄（フジタ）、多葉井宏（竹中工務店）、田村篤（建築研究所）、浜田耕史（大林組）、持田泰秀（立命館大学）、吉田知洋（鹿島建設）	
設置 WG (WG 名：目的)	建築技術調査 WG：建築生産小委員会の活動と一体的に活動しつつ、最新の建築技術に関する情報収集分析を行う	
2021 年度予算	65,000 円	ホームページ公開の有無：あり 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/keizai/seisan/

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回（年度内計画を含む）8/24, 10/7, 11/20, 12/9, 1/20, 2/24, 3/*
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	なし
講習会	なし 参加者数 名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	1. 第 36 回建築生産シンポジウム (2021/8/19-20) 参加者数 92 名 2. 2021 年度建築生産セミナー「フロントローディングから設計と施工の協働を 探る」(2022/2/24) 参加者数 126 名
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 建築生産シンポジウムのオンライン開催。特別企画としてコロナリスクマネジメント調査結果発表を行った。 2. 建築生産セミナーの開催を 2/24 に開催。
委員会活動の問題点・課題	1. 紙原稿による投稿、対面開催を前提とした催し物企画は、感染症対策下では高いリスクを有していた。本年度は、オンライン投稿・開催を行った。次年度の生産シンポジウムでは、ハイブリッド開催も検討する。 2. 委員のディスカッションは基本的に zoom 会議で行い、年末のみ対面で行った。次年度も zoom 会議を基本としつつも、年に 1, 2 回対面会議を行う予定。